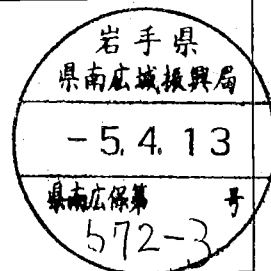


様式第1号（第3条の2関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
2023 年 4 月 6 日	
岩手県知事 達増 拓也 様	
奥州市水沢太日通り1丁目8番15号 提出者 株式会社 水沢鋳工所 住 所 代表取締役 及川 寿樹 氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 TEL 0197-24-7218 FAX 0197-24-7234	
循環型地域社会の形成に関する条例第9条の2第1項の規定により、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社水沢鋳工所
事業場の所在地	岩手県奥州市水沢太日通り1丁目8-15
計画期間	2023年4月1日～2024年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	鉄鋼業
②事業の規模	中小企業
③従業員数	53名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙



(A4)

※ この様式は、前年度の産業廃棄物の発生量が500トン以上1,000トン未満の事業所が対象です。

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鋳造	
	排出量	711.98 t	t
	(これまでに実施した取組) 粒度の大小で分別		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鋳造	
	排出量	700 t	t
	(今後実施する予定の取組) 廃砂再生設備導入		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記参照
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 前年度継続

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鋳さい	
	全処理委託量	711.98 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	711.98 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ろ盤材として再生、販売		

(第5面)

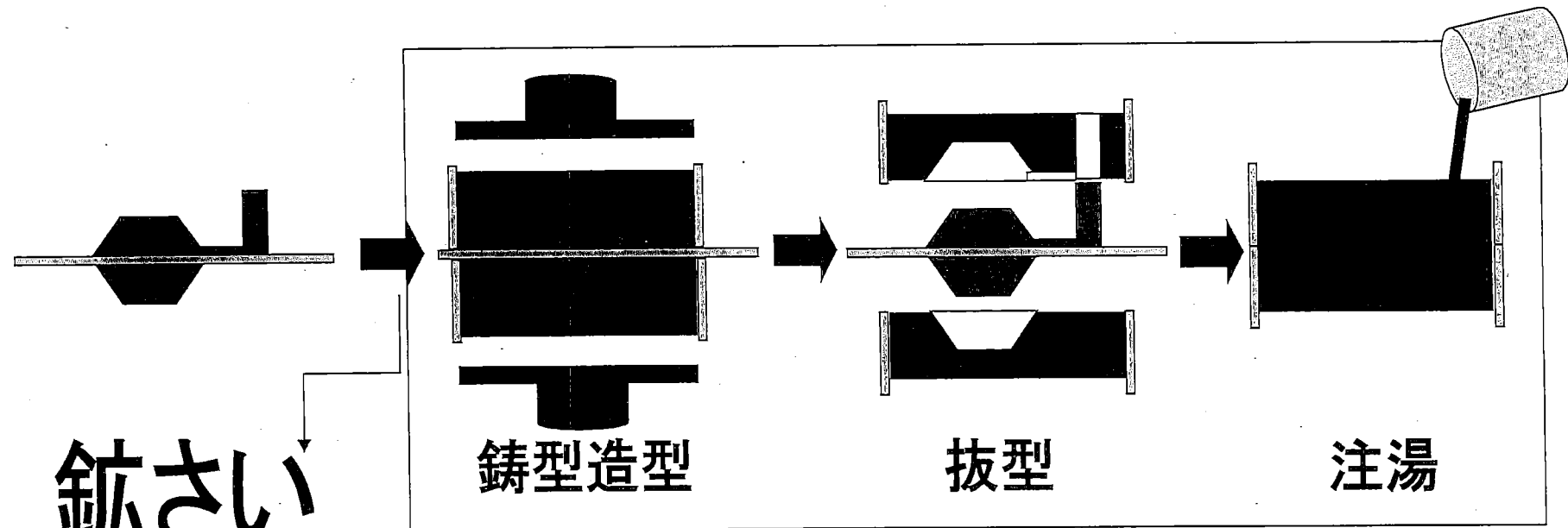
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鉦さい	
	全処理委託量	700 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量		t
	再生利用業者への 処理委託量	700 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t
	(今後実施する予定の取組) 前年度継続		
※事務処理欄			

会社概要

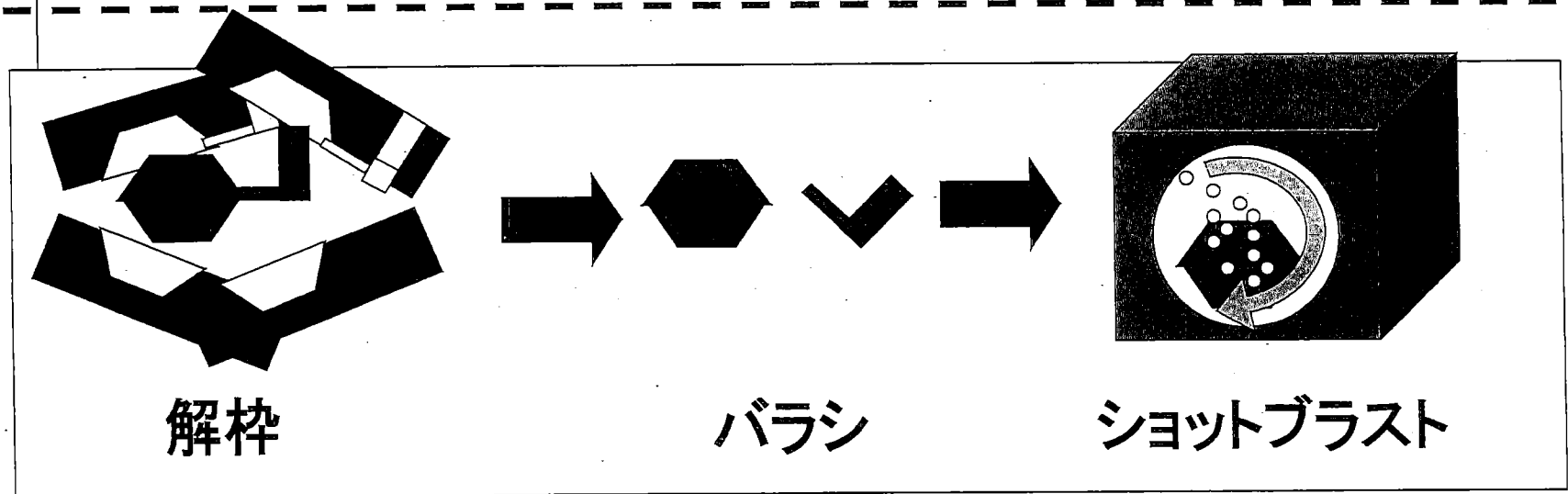
株式会社水沢鑄工所

岩手県奥州市水沢太日通り1-8-15

- 事業内容 鑄鉄製品の製造
 - 設立 昭和44年6月
 - 資本金 2,500万円
 - 従業員数 53名(2022年3月現在)
-



鋳さい



株式会社 水沢鋳工所 組織図

令和4年4月1日

代表取締役社長

